令和６(２０２４)年度 飯能市立博物館　博物館実習実施要領

１　趣旨

この要領は、飯能市立博物館（以下、「当館」）において実施する令和６(２０２４)年度博物館実習（以下、「実習」）に関し、必要な事項を定めるものです。

２　対象

実習は、原則として次の各号全てに該当する方を対象とします。

（１）大学又は大学院（以下、「大学等」）が適当と認めた方。

（２）本市に本籍もしくは住所を有する方又は本市内に所在する大学等に在学する方。

（３）大学等において博物館概論の単位を修得済みで、実習を行う年度内に学芸員資格取得に必要な単位を全て修得可能な方。

（４）将来、学芸員資格が生かせる職に就くことを希望している方。

（５）専門分野又は実習希望内容が、当館の事業目的・内容に合致している方。

※上記に該当しないものの当館での実習を希望される方は、別途ご相談ください。

３　実習の時期及び日数

令和６(２０２４)年８月１日（木曜日）～８月９日（金曜日）（８月３日（土曜日）・８月４日（日曜日）のいずれかと、８月５日（月曜日）を除く）７日間

※詳しい日程については、後日参加者に直接お知らせします。

４　受入人数

概ね４人

５　申込手続

　実習に参加を希望する方は、別紙「飯能市立博物館 博物館実習申込書」（以下、「申込書」）を提出してください。申込書配布期間は、令和６(２０２４)年３月１日（金曜日）から３月２２日（金曜日）までです。申込書は、当館窓口または当館ホームページにて配布しています。

申込書の受付は、令和６(２０２４)年３月１５日（金曜日）から３月３１日（日曜日）までです。実習参加希望者本人が直接当館に来館して提出してください（受付時に申込書記載事項の詳細確認を行います。郵送や代理の方による提出はできません）。

なお、申込書の窓口配布及び受付は休館日（月曜日及び祝日の翌日）に行いません。

６　選考

　実習への受入可否は、志望動機及び専門分野等を総合的に判断したうえで、当館館長が決定します。選考の結果は、令和６(２０２４)年４月１２日（金曜日）ごろまでに申込者全員に郵送にてお知らせします。

なお、受入可能人数を超える申込みがあった場合は、本市に本籍もしくは住所を有する方又は本市内に所在する大学等に在学する方を優先して受け入れます。

７　大学等からの依頼

　実習受入を承諾する通知を受けた方は、速やかに所属する大学等にその旨を連絡してください。その上で、大学等から文書にて実習依頼を速やかに当館館長宛てに送るよう手配をしてください。

なお、大学等からの依頼文書が提出されない場合は、受入許可を取消すことがあります。

８　事前打合せ

必要に応じて、実習期間前に事前打合せを行うことがあります。その場合は、別途お知らせします。

９　実習に要する経費

　実習への参加費は、無料です。ただし、実習に参加する際に個人として要する経費等（当館までの交通費、実習生各自の昼食代等）は、各自で負担してください。

１０　事故の責任

　実習中及び当館への移動中に生じた事故等による一切の責任は、実習生及び実習生が所属する大学等が負うものとします。

１１　評価等

　大学等の求めに応じて、出欠状況や実習に関する所見等の評価をいたします。必要な場合は申し出てください。

１２　その他

　この要領に定めのない事項は、別途当館館長が定めます。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更もしくは中止する場合があります。

１３　問い合わせ

　　飯能市立博物館（担当：波田）

　　　住所：〒357-0063　飯能市大字飯能258番地の1

　　　電話：042-972-1414　　FAX：042-972-1431

E-Mail：museum@city.hanno.lg.jp